
人類の革新者と変革者《読みきり版》

オプティマスプライム

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

人類の革新者と変革者《読みきり版》

【Nコード】

N0952S

【作者名】

オプティマスプライム

【あらすじ】

人類の革新者と変革者が会合する時、何が始まるのか……

アムロ・レイが歩む道とは？

西暦2312年……宇宙空間

「う…………ら、ララア…………くっ、ここは…………」

ⅴガンダムのコックピットで目を覚ますアムロ・レイ。

「俺は、確かアクシズを……………っ！！レーダーに反応！？なんだ、コイツらは！？」

背中から、バーニアではなく謎の赤い粒子を出すMS。

「あれはガンダム！！ソレスタルビーイングか！！」

「しかし、GN粒子は放出されていませんが……………」

「ふん、旧式のスラスター式を作るとはバカな奴等だ。ソレスタルビーイングは我らアロウズが殲滅するのだ！！」

「くうっ、コイツら……っガンダムは伊達ではないんだ!!」

アロウスとの接触。

そして、現れるソレスタルビーイング。

「あれはガンダム!？」

「見たことないガンダムだな。ティエリア、あれもソレスタルビーイングの新しいガンダムなのか？」

「僕はあのようなガンダムは知らない」

「とりあえず、話は聞いてみようよ」

異世界のガンダムたちとコンタクトを取るアムロ。

「ここが、別の世界……」

「これが、異世界のガンダム………ニューガンダム………」

「そのパイロット………アムロ・レイか………」

「僕は、ソレスタルビーイングを認めることはできないが、アロウズを許すことはできない!!」

「じゃあ、貴方は何がしたいの？アムロ」

「スメラギさん。僕は僕なりに戦います。ガンダムのパイロットなんですから………」

ソレスタルビーイングに協力するアムロ。

「この〇ガンダム。どう見てもあのガンダムじゃないか」

「じゃあ、お前さんが乗ってみるか？この〇ガンダムに」

「いいのか？」

「ああ！！」

アムロの新しい搭乗機、〇ガンダム……………

「アムロ・レイ。彼からは普通の人間とは違う物を感じる……………」
体なんだ……………」

ただ一人、ティエリアはアムロから何かを感じる。

「アムロ・レイ……不思議だ。こんなに僕をイラつかせてくれるのは……〇ガンダムはそもそも僕の機体なんだ」

イノベーターの首領、リボンス・アルマークが動く…

「刹那、君は人類に絶望している訳ではないだろ？」

「ああ、俺は信じる。そういうアンタもだろ。アムロ・レイ」

「そうだ。人間はわかりあうことができるんだ。僕はそう信じている！！」

革新者と変革者の会話……

「アムロ・レイ。君と話ができて光栄だよ。」

「なんだ、貴様は!？」

「僕はリボンス・アルマーク。全てを超越した存在だ」

ついに対峙するアムロとリボンス。

「これ以上の戦いは無意味なんだ!!行くぞ、刹那!!」

「ああ!!」

「「トランザム!!」」

虹色の輝きが世界を覆う……

「あれが、ニュータイプ！！人類の革新！！」

TO BE CONTENT NEW

（後書き）

下手くそになりましたが同じく好評だったらやります。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0952s/>

人類の革新者と変革者《読みきり版》

2011年10月8日22時16分発行